

■平成 30 年度 （公社）日本すべり学会賞 候補募集要領 （公社）日本地すべり学会表彰委員会

（公社）日本地すべり学会表彰規程により下記のとおり平成 30 年度学会賞候補を募集いたします。基本的には最近 5 年位の間に公表された研究成果を対象としています。

学会では優秀な若手研究者の発掘に努めていますので、特に「研究奨励賞」への多くの推薦を期待しております。将来の展望が期待される報告、発表や、とかく埋もれがちな技術開発の芽を大事に育てていくことを希求しています。なお、技術報告賞と査読者賞は、平成 26 年度から新設されました。

歴代の学会賞受賞者一覧は、学会ホームページをご覧ください。

記

応募と資格：応募方法は推薦とします。**自薦、他薦を問いません。**また受賞者及び推薦者は**本学会の会員に限りません。**

賞 の 種 類 等：論文賞、技術報告賞、査読者賞、研究奨励賞、谷口賞、国際賞

項 目 種 類	受 賞 の 対 象 と な る 業 績	受 賞 者 資 格	提 出 書 類
論文賞	地すべりに関する論文で、学術の進展に顕著な貢献をしたと認められるもので、平成 29 年 12 月 31 日までの間に論文が「日本地すべり学会誌」に発表されたもの。	原則として個人	1. 推薦書 2. 論文 3. 必要があればその他の参考資料
技術報告賞	技術報告賞は、日本地すべり学会誌に掲載された技術報告の中で、学術的価値、技術的価値が高いと認められるで、平成 29 年 12 月 31 日までの間に技術報告が「日本地すべり学会誌」に発表されたもの。	原則として個人	1. 推薦書 2. 技術報告 3. 必要があればその他の参考資料
査読者賞	査読者賞は、日本地すべり学会誌に投稿された論文等に対して、高度な学術的又は技術的な視点からの優れた査読を多く行うことで、日本地すべり学会誌の質的向上に大きく貢献したと認められるもの。	個人	この賞は、日本地すべり学会誌編集委員会からの推薦によるため、募集対象外
研究奨励賞	地すべりに関する若手研究者の論文技術の進展に顕著な貢献をしたと認められるもので、学会発足以来平成 29 年 12 月 31 日までの間に、日本地すべり学会誌に発表されたもの。	個人または団体。 個人の 場合は原則として 40 才以下	1. 推薦書 2. 論文もしくは業績書 3. 必要があればその他の参考資料
谷口賞	地すべり技術の発展や学会および関連分野における事業等において多年にわたり優れた成果を挙げたと認められるもの。	個人または団体	1. 推薦書 2. 業績書 3. 必要があればその他の参考資料
国際賞	地すべりに関する日本と海外との国際間の研究・技術開発・共同研究・教育活動等の交流事業に功績のあったもの。	個人または団体	1. 推薦書 2. 業績書 3. 必要があればその他の参考資料

- 注意事項
1. 共著もしくはグループの論文でその中の特定の者を受賞候補者とするときは、その者の執筆箇所を示すもの、および論文全体に対する貢献度を示すものを必ず添付してください。
 2. その他の参考資料とは、次のようなものをいいます。
（公社）日本地すべり学会発行の「日本地すべり学会誌」以外の学術刊行物、その他の学協会の機関誌・論文報告集、官公庁・公社公団・研究所・大学等の技術・研究報告・紀要・年報等、民間会社・民間研究機関の技術・研究報告・年報等、学術関係単行本。
「日本地すべり学会誌」は 39 巻 4 号以前は、「地すべり」と読替えます。

-
3. 特許・実用新案など工業所有権が絡むものは応募時にその旨をなるべく詳しく申告してください。
 4. 推薦された対象の論文・技術報告・研究・技術等の内容が、優れている内容であるが、推薦された賞の対象内容に相応しくない場合には、賞の名称を変更する事が有ります。
 5. 審査にあたり必要な場合は、資料の追加提出を求めることがあります。
 6. 資料作成に要した費用は、本学会では一切負担しません。

審査および決定

表彰委員会において表彰細則によって審査を行い理事会で決定します。

発表

受賞決定の場合には、直接本人に通知します。また「日本地すべり学会誌」でもこれについて発表します。

授賞

表彰式を行い、受賞者には賞状、記念品をお贈りします。

*) 研究発表会においては、研究発表会実行委員会の推薦による若手優秀発表賞があります。

推薦締切日：平成30年3月1日必着

提出先：**提出書類は全てPDFとし、電子メール添付で日本地すべり学会事務局**
(office@landslide-soc.org)へ送付下さい。なお、メールのタイトルを「日本地すべり学会賞候補推薦」と明記して下さい。
